

ブドウ「巨峰」ウイルス無毒樹の特性						
<p>〔要約〕 ブドウ「巨峰」のウイルス無毒樹は大粒で、糖度、果皮色が優れ、果心長も長い。また、新しょう数が多く、新しょう長も長く、生育旺盛である。</p>						
長崎県果樹試験場	専門	栽培	対象	果樹類	分類	指導
平成6年度 果樹試験場業務報告						

〔背景・ねらい〕

現在、県内におけるブドウ栽培地帯の主要品種である「巨峰」は結実が不安定で、着色及び果粒肥大が悪い等の問題点があり、この点の早期解決が望まれている。この主要因としてウイルスの感染が考えられる。そこで、生長点培養によって県内で選抜された浜崎、大坂屋、川島の3優良系統のウイルス無毒苗を作出し、その個体を果樹試験場、佐世保市及び時津町の各圃場に植栽し、形質を調査した。

〔成果の内容・特徴〕

- ①ウイルス無毒樹は果樹試験場、佐世保市、時津町での各調査結果では対照樹より果粒肥大が良く、糖度、果皮色が優れ、果心長が長い。
- ②ウイルス無毒樹は果樹試験場、佐世保市、時津町ともに対照樹より新しょう数が多く、総新しょう長も長く、樹体の生育は旺盛である。
- ③浜崎は大坂屋、川島に比べ大粒で、糖度、果皮色等が優れている。

〔成果の活用面・留意点〕

ウイルスの再感染を防ぐためせん定はさみや採果はさみ等はホルマリン 3%、苛性ソーダ 3%液で 5分以上浸漬消毒するか、専用はさみを使用する。

[具体的データ]

表1 ブドウ「巨峰」ウイルス無毒樹の果実形質

系 統 (調査地点)	粒数	1粒重 (g)	果心長 (mm)	果梗径 (mm)	糖度 (g/100mL)	酸含量 (g/100mL)	果皮色 <sup>2</sup>
浜 崎 (果 試)	25.0	11.7	9.8	5.0	18.2	0.53	10.0
(佐世保市)	25.0	14.4	9.3	5.2	18.2	0.54	9.9
(時津町)	25.9	13.9	11.1	5.0	19.4	0.71	9.4
平 均	25.3	13.3	10.1	5.1	18.6	0.59	9.8
大坂屋 (果 試)	24.3	11.1	9.4	5.2	17.9	0.58	9.4
(佐世保市)	24.9	13.0	7.5	5.5	17.1	0.63	9.5
(時津町)	23.9	13.5	9.8	5.2	18.6	0.70	9.5
平 均	24.4	12.5	8.9	5.3	17.9	0.64	9.5
川 島 (果 試)	24.7	11.3	8.4	5.5	17.7	0.59	8.9
(佐世保市)	25.0	13.6	8.2	5.3	16.7	0.67	9.2
(時津町)	26.3	13.6	10.6	4.9	17.4	0.73	8.9
平 均	25.3	12.8	9.1	5.2	17.3	0.66	9.0
総 平 均	25.0	12.9	9.3	5.2	17.3	0.63	9.2
対照樹 (果 試)	23.7	9.9	7.4	4.7	16.8	0.59	9.0
(佐世保市)	25.0	11.1	6.2	4.3	16.3	0.69	8.9
(時津町)	36.3	10.6	6.7	4.2	15.5	0.75	7.0
平 均	28.3	10.5	6.8	4.4	15.6	0.68	8.3

<sup>2</sup> 黒色系ブドウのカラーチャートによる

表2 ブドウ「巨峰」ウイルス無毒樹の新しょう数、  
総新しょう長及びせん定量

系 統 (調査地点)	新しょう数	総新しょう長 (cm)	せん定量 (g)
浜 崎 (果 試)	149.0	7,700	4,275
(佐世保市)	113.0	10,724	4,700
(時津町)	58.5	5,200	1,025
大坂屋 (佐世保市)	108.0	9,711	4,500
(時津町)	61.5	5,848	1,185
川 島 (佐世保市)	109.0	9,726	3,300
(時津町)	53.0	6,336	1,210
平 均	93.1	7,892	2,885
対照樹 (果 試)	38.0	2,602	400
(佐世保市)	48.0	3,024	1,900
(時津町)	34.0	1,437	420
平 均	40.0	2,354	907

[その他]

研究課題名：ブドウウイルス無毒樹の早期形質確認  
 予算区分：県単  
 研究期間：平成6年度（平成元年～6年）  
 研究担当者：森田 昭・林田誠剛  
 既発表論文等：平成3～6年度 長崎県果樹試験場業務報告  
 残された問題点：ウイルス無毒樹の栽培法の確立試験が必要である